

## 北方生物圏フィールド科学センター 耕地圏研究領域 准教授または助教公募

2023年12月22日

各国公立大学（学部）長 殿  
各関係機関の長 殿

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター  
耕地圏研究領域 准教授または助教候補者選考委員会  
委員長 星野 洋一郎

### 教員の公募について（依頼）

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター（以下、「センター」という）におきましては、下記の要領により教員を公募することになりました。つきましては、貴学・貴施設関係者に周知くださいますとともに、適任者をご推薦いただきたく、ご依頼申し上げます。

よろしくお願ひ申し上げます。

### 記

- 1. 職種：**准教授または助教 1名
- 2. 任期：**准教授での採用の場合、任期はありません。本センターでは助教に5年の任期を付しており、審査の上さらに5年間の再任を認めることがあります。採用から5年の間に昇任審査で認められれば、准教授（任期なし）に昇任可能です。
- 3. 所属・分野等：**（付記1を参照）  
担当ステーション：耕地圏ステーション  
教育研究部：耕地圏研究領域（生物生産保全分野）  
大学院：環境科学院・生物圏科学専攻・耕地圏科学コース（兼担）  
学部：農学部・畜産科学科（兼担）
- 4. 勤務地：**耕地圏ステーション・生物生産研究農場または静内研究牧場  
生物生産研究農場：〒060-0811 札幌市北区北11条西10丁目  
静内研究牧場：〒056-0141 日高郡新ひだか町静内御園111番地

## 5. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有するか、着任までに学位取得の見込みのある方
- (2) 人格が高潔で、学生に対する教育・研究指導を適切に行える方
- (3) 畜産動物に関わる家畜飼養学に関する研究領域において優れた研究業績があり、革新的な家畜生産技術の研究を推進し国際的に活躍できる方
- (4) 北海道大学の全学教育、農学部の学部教育、大学院環境科学院の大学院教育を担当できる方
- (5) 耕地圏ステーションの施設・設備を活用して、学外の学部学生・大学院学生などを対象とした教育プロジェクトの企画・遂行に責任を持って取り組める方
- (6) 耕地圏ステーションの施設やセンターのフィールドの管理運営に意欲と責任感をもって参加しうる方。協調性を持ち、施設の運営に積極的に参画するとともに、技術職員と連携し、発展的な施設運営に取り組める方。社会教育を含む地域への社会貢献などを全うできる方
- (7) 日本語および英語で教育が行える方

6. 採用予定日：2024年4月1日以降できるだけ早い時期

7. 試用期間：あり（3ヶ月）

8. 給与：国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による

9. 勤務形態：専門業務型裁量労働制を適用（1日に7時間45分労働したものとみなす）

10. 健康保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

11. 募集者の名称：国立大学法人北海道大学

12. 受動喫煙防止措置の状況：特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

## 13. 応募書類

- (1) 履歴書 1通（顔写真付き、6ヶ月以内に撮影されたもの）

※2013年4月1日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員などすべての職種を含む）のある方は、当該職歴を漏れなく記載してください。

(2) 研究業績目録 1部 (付記3を参照)

学術論文(査読有)、学位論文、著書、総説、その他(査読なし)に分けて記載してください。また、国際的・全国的シンポジウムのオーガナイザー、招待講演、各種受賞、競争的研究費や受託研究費の獲得状況なども記載してください。教育業績には、講義・実習の担当やその他の大学内外における教育活動の参考となる事項を記載してください。

(3) これまでの研究・教育、社会貢献の実績(2,000字以内) 1部

主要論文等の実績を含めて具体的に記述してください。

(4) 応募にあたっての抱負など(2,000字以内) 1部

採用後における研究・教育の展開に関する抱負、特にセンター・ステーション・施設の管理運営に関する抱負などを記述してください。

(5) 応募者について照会できる2名の氏名と連絡先E-mail

(ただし、応募者は照会者に連絡を取る必要はありません)

(6) 主要論文5編の別刷(PDF)またはコピー

14. 応募期限：2024年1月31日(水) 必着

15. 応募書類の提出先

〒060-0811 札幌市北区北11条西10丁目

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター

係長(人事担当)宛

※「耕地圏研究領域准教授または助教公募」と朱書きし、書留で郵送してください。

※ 応募書類は原則として返却しません。

※ 電子メールの添付ファイルによる応募も可能です。その際は応募書類をPDFファイルにまとめてください。送付する電子メールの件名は「耕地圏研究領域准教授または助教公募」としてください。

提出先のメールアドレスは [syomu AT fsc.hokudai.ac.jp](mailto:syomu AT fsc.hokudai.ac.jp) です(ATを@に置き換えてください)。

※ 応募書類に含まれる個人情報、選考目的以外には使用いたしません。

16. 選考方法

書類選考を中心としますが、必要に応じて面接を行うこともあります。ただし、面接に際して交通費は支給しませんので、あらかじめご了承ください。状況により、面接はインターネットを通じて実施する場合があります。

## 17. 問い合わせ先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

耕地圏ステーション・星野洋一郎 (hoshino AT fsc.hokudai.ac.jp; ATを@に置き換えてください)

北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進に努めております。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備も積極的に進めています。取り組みの詳細は、以下のウェブサイトを参照してください。

<https://diversity.synfoster.hokudai.ac.jp/statement/>

### 付記

- 1) 「センター」は、研究林・牧場・農場・植物園・臨海実験所などの施設を統合して設立された学内共同施設（研究施設）です。教員は、森林圏ステーション・耕地圏ステーション（本公募のステーション）・水圏ステーションのいずれかに所属し、各施設およびセンターの管理運営にあたるとともに、森林圏研究領域・耕地圏研究領域・水圏研究領域・統合研究領域からなる教育研究部（領域）に所属して、教育・研究を行っています。生物生産研究農場、静内研究牧場の詳細については、ホームページ（<https://www.fsc.hokudai.ac.jp/>）を参照してください。
- 2) 本公募で採用された教員は大学院環境科学院生物圏科学専攻耕地圏科学コースを担当することになります。大学院環境科学院の詳細については、ホームページ（<https://www.ees.hokudai.ac.jp/>）を参照してください。
- 3) 業績目録の様式は下記よりダウンロードしてお使いください。

<https://www.fsc.hokudai.ac.jp/recruit/>

ただし、必要な情報がすべて入っていれば、他の書式でも構いません。